

## 大阪府がん対策推進委員会平成 26 年度第 1 回患者支援検討部会（概要）

1 日 時：平成 27 年 2 月 16 日（月）午後 3 時～

2 場 所：大阪がん循環器病予防センター

3 議 事

(1) 第二期がん対策推進計画の取組み状況について

(2) その他

4 委員からの意見要旨

(1) 第二期がん対策推進計画の取組み状況について（資料 1～4）

⇒平成 26 年度の取組み状況及び平成 27 年度の取組みについて、承認を得た。

○成人病センターのホームページ「がん情報提供コーナー」は更新が大変だと思うが、相談支援センターでの相談とともに、インターネットの情報も本当に重要なので引き続きしっかりお願いしたい。

○相談支援センターでの電話相談は、つながらないことも多い、予約が一杯で、相談になかなか乗ってもらえないこともある。

○がん拠点病院の相談員向け研修会に参加していない拠点病院がある。府拠点病院の指定要件では研修参加の要件がないのか。

○府指定要件では、研修要件を必須化していないのは現実的に国立がん研究センターの実施する研修定員枠の問題があるからだが、成人病センターや相談支援センター部会が主催する研修会に参加して相談員の質の向上を図ることが必要。

○埼玉医科大学では家族の話を聞いてくれる家族外来ができています。大阪でも出来たらうれしい。

○公立中学校における学習活動では患者会からも講師として協力したい。

○がん患者のための療養情報冊子については、平成 27 年度に作成を予定しているが、緩和ケアの情報収集など府の協力をお願いしたい。

○情報提供については、インターネットも重要だが、紙媒体も重要。紙媒体での情報が継続的に提供できるようにすることが重要なので、がん患者のための療養情報冊子については、継続的に入手できるような工夫が必要。安価で病院が購入するような方法で実施してもいいのではないか。

(2) その他

■がん患者支援に関する相談支援センター向けアンケート調査（資料 5）

○アンケート中、患者サロンについては、患者会が運営するサロンと病院側が運営するサロンなのかを分けて質問していなかったのが残念。

○がん対策基金を活用した助成金については、補助率が 2 分の 1 だが、2 分の 1 の自己資金を捻出できない患者会もあるので配慮してほしい。

以上